



住みよい町づくりへ  
議会と住民をつなぐ

第**46**号

平成22年7月21日

# 河津町議会だより



南小学校の運動会（6月5日）

## 主な内容

- 平成22年第2回定例会（要旨）…………… 2 P
- 町長の所信表明及び行政報告…………… 3 P
- 一般質問…………… 4～8 P
- 視察研修報告、一部事務組合報告…………… 9 P
- 議長の主な活動報告、私もひと言、編集後記…………… 10 P

# 平成22年 第2回定例会 (要旨)

6月15、16日に開かれた第2回定例会は、下記の通り、第1日目には町長の所信表明及び行政報告に続いて、4名の一般質問が行われ、第2日目には1名の一般質問が行われた。報告案件2件、専決案件6件、条例案件5件、指定管理者の指定1件、規約の改正2件、22年度補正予算4件を審議し、すべて原案通り可決承認した。

6月15日(火) ○町長の所信表明及び行政報告 ○一般質問(4名)

6月16日(水) ○一般質問(1名)

- 報告第1号 繰越明許費計算書について  
(平成21年度河津町一般会計)
- 報告第2号 専決処分の報告について
- 承認第1号 専決処分の承認を求めることについて  
(賀茂地区障害者相談支援事業運営協議会規約の一部を変更する規約について)
- 承認第2号 専決処分の承認を求めることについて  
(賀茂地区障害者計画等策定・推進協議会規約の一部を変更する規約について)
- 承認第3号 専決処分の承認を求めることについて  
(河津町税条例の一部を改正する条例について)
- 承認第4号 専決処分の承認を求めることについて  
(河津町都市計画税条例の一部を改正する条例について)
- 承認第5号 専決処分の承認を求めることについて  
(平成21年度河津町一般会計補正予算 第10号)
- 承認第6号 専決処分の承認を求めることについて  
(平成21年度河津町国民健康保険特別会計補正予算(第3号))
- 議案第33号 河津町特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第34号 河津町教育長の給料等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第35号 河津町職員の育児休業等に関する条例及び河津町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第36号 河津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 議案第37号 河津町国民健康保険給付等支払準備基金条例の一部を改正する条例について
- 議案第38号 河津町情報通信施設の指定管理者の指定について
- 議案第39号 静岡県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について
- 議案第40号 静岡県地方税滞納整理機構を組織する地方公共団体の数の減少について
- 議案第41号 平成22年度河津町一般会計補正予算(第1号)
- 議案第42号 平成22年度河津町介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案第43号 平成22年度河津町水道事業会計補正予算(第1号)
- 議案第44号 平成22年度河津町温泉事業会計補正予算(第1号)

## 可決した22年度補正予算

### ●河津町一般会計補正予算

歳入歳出に73,867千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ3,509,867千円とする。

これは4月の人事異動により各課の給料、その他人件費の変動による補正のほか、逆川コミュニティ事業費補助金2,400千円、公共施設整備基金積立金30,000千円、町道荻ノ入1号線道路改良工事14,880千円、町立幼稚園、小中学校園児児童生徒の給食費の約1/4を町が負担する5,175千円など。

### ●河津町介護保険特別会計補正予算

歳入歳出に538千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ678,319千円とする。清算による。

### ●河津町水道事業会計補正予算

4月の人事異動により、収益的支出 972千円を減額し、水道事業費を178,778千円とする。

### ●河津町温泉事業会計補正予算

4月の人事異動により、収益的支出 7,669千円を減額し、温泉事業費を113,976千円とする。

## 第2回定例会町長の所信表明及び行政報告(抜粋)6月15・16日



### 所信表明

#### ●町づくり基本姿勢

4月26日就任した新町長は、町民との対話をもとに共生、共創、共働、を3本柱に町民本位の町づくりを目標に町政運営を。

#### ●教育、福祉の充実について

子育て支援として、学童クラブの設置、給食費の助成、高齢者対策としてデマンド交通システムの導入、緊急通報システムの整備をする。

#### ●産業の振興について

地域活性化策として、食、生活文化(自然資源)を活用し国県の進める観光イベントと連携すると共に、荒廃地の再整備をし、新特産物(河津ブランド)の創出、余剰温泉を活用し、観光、雇用の促進を目的に湯治りハビリ施設の誘致を図る。

#### ●地域医療について

共立湊病院の下田移転を1市5町で力を合せて行い、

高度医療の充実に取組。上河津診療所については、引き続き協会にお願い、診療日の増加と新たな建設に取り組む。

### 行政報告

#### ●職員の人事異動について

4月1日付で25名の人事異動の発令。本年度の職員の採用は、平成21年度末の7名の退職者に対し3名を新規採用、職員交流等で東伊豆町へ7名の職員を派遣。

#### ●公共交通関係について

町営バス逆川線については、本年度から下峰経由で運行、見高入谷行を昼の時間帯に縄地線との隔日で運行、平成21年度の料金乗車人員は292名、児童園児の定期券利用者が4,364名計4,656名で前年比139.7%であった。

#### ●地上デジタル放送について

平成23年7月24日の地上アナログ放送の終了につきテレビ放送のデジタル化を推進、伊豆半島デジタル放送対策関係者連絡会を設置、農協共聴施設、未設置の見高入谷、長野、梨本地区へ加入説明会を開始した。

#### ●特定健康診査について

平成20年度より40歳から74歳の健康診断を各保険者

が実施、メタボリックシンドロームに対応した健康指導、平成21年度の対象者2,139人に対し666人が受診、75歳以上の後期高齢者1,543人に対し、368人が受診した。

#### ●学童保育の取り組み

子供たちが放課後、安心して遊べる広場(施設)づくりを、そのためにアンケート調査等を実施し、住民との協働による町づくりの推進につとめる。

#### ●町営施設の入込状況

平成21年度の温泉施設は、踊子温泉会館が74,459人、前年比385人の増、サンシップ今井浜は、25,913人、前年比1,880人の減、見高入谷高原温泉は9,845人、前年比968人の減、コテージ棟は247人、国民宿舎「かわづ」については、施設の老朽化が進む中できびしい状況である。花卉園については、カーネーション見本園は、5,631人前年比238人の増、花菖蒲園は気象の影響で8,536人、前年比40.8%、バガテル公園の入園者は5月末で22,156人で前年比66%であった。

#### ●給食費の助成について

食の安心安全を念頭に子育て支援の一環として、2学期から1人当たり1,000円を助成することとした。

## まちづくりの政策、優先する事業は

## 町長一町民本位のまちづくり、子育ての環境整備を優先

質問...時代の流れに即応できる新たな町政を期待しているが、バガテル公園運営の立て直し、観光交流館の低迷、サンシップ今井浜の改善策等、難題が山積みである。今後進める政策、事業、優先的に考える事業は。町長...町民本位のまちづくりを進める。人口減少を食い止め、雇用の場の確保を進め、安心して子育て出来る環境づくりに努めたい。バガテル公園は機構改革、

営業強化に努める。観光交流館は観光協会、町民の皆様と施設のあり方についてもう一度検証し、運営をしっかりとしなければならぬ。優先する事業は、子育ての環境整備に取り組みたい。まちづくりには人づくりが大事、産業振興、教育、文化の振興につながる施策をとりたい。また、縦貫道のみならず田中から笹原へのバイパス、縄地落合道路等、道路整備にも努めたい。



二胡とアルパの親子ふれあいコンサート  
【かわづっこ子育てねっと主催】

## 定住人口増加策は

## 町長一企業誘致により働く場の確保に努めたい

質問...今まで長期的な定住人口を増やす施策がほとんど行われていない為、人口減少が著しい。観光政策の太い柱に、もう1本の太い柱、定住人口増加策を行い外部資本の導入、企業誘致

により町内を循環する安定する消費経済の流れが必要である。町内業者は大変厳しい状況である、活性化対策はいかに考えるか。町長...修学旅行誘致のような民で努力された誘客対策等、町も応援したい。商工会のプレミアム商品券も昨年に続き行っていく。地元産の木を使う住宅建築への助成も考えている。人口増加策は、優れた冷凍技術を



宮崎啓次 議員

持ち河津ブランドの開発に意欲を持った会社の話しもある。小さくても企業を誘致して、若い方々の働ける場の確保に努めたい。早急に施設、企業の誘致を進める取組みをしたい。

## 学童保育クラブの取組みは

## 町長一検討委員会を設置し、早急に取り組む

質問...平成21年5月1日現在、全市町村における学童保育クラブ実施割合は89.3%である。母親達から18時まで出来ないか、保育ママも手一杯なので、と要望がある。学童保育に取り組む考えは。

町長...検討委員会を設置し、町民の要望もしっかり聞きながら、最善の学童クラブ設置に向け取り組む。

保健福祉課長...3年生以下の子供達を対象にアンケート調査を行い、抽出結果をもとに、検討会を行う。23年度の事業であれば、本年度末までに大綱を定めたい。

## 町長は果たして民主党なのか、無党派か

## 町長一党派にこだわることなく、無所属、町民党として

質問...町長は今回の選挙にあたり自民党を脱退したが、その後どこの党に所属されたのか。選挙中には民主党川勝知事、鳥沢県議、相馬ラインが出来たと訴えていたが、民主党の相馬町長なのかお聞きしたい。又、弟さんの協力で連合とも手を組まれたようだが。

町長...私は選挙戦において自民党を離れ無所属として戦った。確かに民主党の推薦も頂いたので、鳥沢県議が川勝、そして鳥沢・相馬ラインといったのだと思う。しかし、民主党の公約の中

## 選挙公約は大丈夫か、実効性に一抹の不安を感じるが

## 町長一誠心誠意実行に向けて頑張る

質問...町長の選挙公約について10項目位あったと思うが項目別にもう一度伺う。

町長...(1)給食費の半額助成については、半額ではなく、約1/4の千円を2学期から助成する。(2)小中学生の交通費の無料化、高校生の半額助成については、現在、総務課で調査を行っており、その結果をもって対応する。(3)中学校跡地の多目的文化施設については、文化かおる町づくりのため進めていくが中学校跡地が良いか、今後検討する。(4)地元建設

にも異を発するところもある。弟が連合静岡賀茂地協の議長をやっているので、私の方から推薦をお願いした。色々な政党の方々のご意見もしっかり聞いてこれからの町づくり、町政発展のために働いていきたい。

業者が施工する新築住宅の税の免除については、固定資産税を2~3年免除したい。(5)(6)福祉バスとデマンド交通については、交通弱者の足の確保のため進めていく。(7)上地区の診療所については、現在開設している地域医療振興協会に引き続いてお願いする。(8)湯治とりハビリ施設については、豊富な温泉を生かして施設を誘致して行く。(9)学童クラブについては、アンケート調査をしてから進める。(10)1次産業と連携した市場の創設については、町の特産物として市場に出したい。質問...町民の過半数の方が町長の公約に期待している。財政なくして政策なしというが、町長はこの言葉をど



中村 聡 議員

う解釈するか。町長...財政なくしてということだが、選挙戦で公約した事は費用対策効果も見極めながら町民の声をしっかり聞きながら進めていきたい。

## 長野公民館の建設は

## 町長一建設の要望があれば進める

質問...長野区の世帯数は現在150軒だが、今の公民館は古い建物で面積も狭く、全員が入ることが出来ない。30年前に建てたもので耐震性もなく、建替えたい気持ちはあるが、新興住宅地ではその蓄えもないとの事だが、公民館建設については相馬町長と長野区民との間で話の行き違いがあるようだが、公民館建設について、長野区民と良く話し合ったのか。

町長...どこの公民館を建てるにしても地元負担金が伴う。長野区においても建設する場所、建物の規模等をしっかり聞いた上で、出来る限りの補助制度も考えて対応していきたい。



建てかえが待たれる長野地区公民館

## 新町長のこれからの河津町の方向性は

### 町長－観光が第1の主産業 伊豆半島の核となる観光地づくりを

質問... 4月任期満了による副町長退任後、空席であるが早期に選任すべきと思うが現況を。町機構改革、人事異動はあるのか。

町長... 4年間の女房役、副町長職の責任の重さから慎重な選任となる。早急に考えるがもう少し時間を。機構改革は行いたい、現在の職員数(85名)で各仕事量が多くむずかしい。人事異動は当分の間しない。

質問... 河津町のこれからの方向性を新町長としてどう

するのか。又、政治、政党理念は。

町長... 町づくりの中心は観光立町。観光が第一の主産業と認識。伊豆半島の核となる観光地づくりを。又、子育てしやすい町づくりと、雇用の場の確保をしっかりと。政治は国を治める。政党は同で考えを持つ集団。町の代表として町づくりをし、町民の意見を聞く町民党として、ノーであれば、ノーとしっかりした姿勢で進む。街頭演説などは控えたい。



河津の玄関 伊豆急河津駅

### 河津の観光の方向性は

#### 町長－時代のニーズに答える新たな政策を

質問... 今までの観光施策の柱は交流人口増加策だがこれからの施策、方向をどのように考えるか。

町長... 既存のものに頼ることなく新たな観光政策を打ち出すことが必要。体験的農業策と観光産業の結びつけも一つの方策。自然志向に合った体験的施設の整備

も必要。河津の豊富な食材を生かした食文化を味わう観光施策も大事と思う。

質問... 町の3つの観光施設、バガテル公園、2ヶ所の温泉会館、観光交流館の取り組みは。

町長... バガテル公園は公園としての情報発信をしっかりとすることで再生したい。サンシップ今井浜は大変きびしい運営状況だが、地区の観光の核なので、施設の有り方、必要性について見



#### 萩原清男 議員

高今井浜地区、観光関係者と協議したい。観光交流館は情報発信の拠点なのでしっかりとした利用計画のもと施設運営を考えたい。物販施設の利用は、農業経営振興会などの物販者との話し合いが必要。

質問... 町として、観光課又は観光対策室の設置を。

町長... 観光を主とする河津町なので観光戦略をする部署として設置を検討。

#### 教育、文化への公約は

#### 町長－前むきに検討したい

質問... 旧南中学跡地への多目的文化施設の建設と、給食費の半額補助の実現は。

町長... 跡地は公共施設整備推進検討委員会からの答申を踏まえ、今後複合施設的に検討。給食費の半額補助は町の財政負担を考え1/4(1,000円)の補助として予算計上した。

教育長... 給食費とは、子供の食材費のみである。教育委員会では補助にはいろいろな意見があった。給食費の保護対象者は15名。

## 新共立湊病院建設

### 町長－社会医療法人ジャパンメディカルアライアンスに

質問... 年間1,500件もの救急患者を受け入れてくれる共立湊病院の今後の方向性が地域の重要な問題であり、新管理者へ移る時の医療の空白を危惧するものである。運営会議の内容は、又町民に周知は。

町長... 新たな指定管理者候補として、社会医療法人ジャパンメディカルアライアンスと協議を進めている。プロポーザル協議審査において、戸田建設(株)横浜支店に決定。又運営会議の内容に関しては、情報開示で会議を行ってほしいと申し入れた。

質問... 平成23年4月以降の2次救急体制は。

町長... 医療の空白をつくらないためにも、伊豆下田病院で2次救急体制を地域医

療振興協会が努めていく方針が示されている。

質問... 新指定管理候補者とその後の経過は。

町長... 新指定管理候補者とは、4月28日運営会議後、報告はなく、6月17日付で、ジャパンメディカルアライアンスから新病院指定管理者、指定申請書が提出の報告が来る予定だ。

#### 町内医療施設の充実 新病院誘致は

質問... 上地区医療の充実。下佐ヶ野に新診療所建設は。

町長... 旧稲葉医院の診療所が地域医療振興協会との契約が11月までであり、町としても医療の空白を招かないように診療の要請をした。又新診療所建設は考えてい



#### 吉田重好 議員

ない。

質問... 町内新病院誘致は。町長は、選挙戦の街頭演説で共立湊病院を早期に河津に建設することで高度医療、産婦人科を含め充実した総合病院を建設と言っていたが、公の発言で政策を訴えたので実現に向けてぜひともお願いしたい。

町長... 河津町に大きな病院を誘致する発言はしていない。

#### 1次産業と連携した 市場の創出

質問... 1次産業と3次産業の連携は、1次産業が基本となり、3次産業者も汗をかき、うまく連携をとり、進めていかなければ成功しないのでは。

町長... 町内には農業生産物が多くあり河津町のブランド農産物を生産したいと思う。又河津町には豊富な温泉があり、その温泉を利用して、果物、花の生産、新品種作りや、研究施設をも、誘致したい。



新共立病院完成イメージ図

## 町長職の適正任期は

## 町長－3期12年と考える

質問...町長職の任期は何期が適当と考えるか。安心安全な住み良い町づくり、産業振興、教育、福祉、環境、少子高齢化対策、諸問題、働く場所の確保、人口増加策などどのような町づくりを進めるのか。

町長...適正任期は3期12年と考える。産業の低迷、財源確保が厳しいが人づくりを基本と考え教育、産業振興など後継者育成に取り組みたい。特に福祉政策に力を入れ、子育て支援、高齢者福祉対策を進め、雇用の確保が急務で第1次、2次、3次産業と連携した産業振興で活性化を図る。

## 公約をいかに実行するか

町長－町民の要望にも  
応え費用対効果  
を見極める

質問...開かれた行政、町民との対話の行政はどんな手段で行うか。

町長...情報開示が大切で、時間の許す限り対話を深める為、行政報告会を実施し、意見を伺い町政に反映させたい。

質問...夢、希望の持てる職員教育と町民の公約はどう実行するか。

町長...費用対効果を見極め、財源のかかる事業も進める。雇用の確保、医療介護福祉

に不安を持つ町民が多い、町民の要望にも応えていかなければならない。

質問...順天堂病院の通院に  
一便増はどうか、下田南高跡地の新病院に通院バス運行は。

町長...順天堂バス運行は1市3町で実施しているので、他市町と協議したい。新病院にも通院バスを実行に移していきたい。

## 産業振興の考え方は

町長－1次産業の活用  
で企業誘致に  
取り組む

質問...産業振興について、活性化策は町独自で出来る事業もあるのでは。産経連の加入団体の後継者組織づくりは。又、河津桜の維持管理と育成はどう進めるのか。

町長...農林水産業、観光業、商工業すべてが連携し、力を合わせなければならない、河津ブランドの創出も大切、江東区、渋谷区民まつりなどのイベントの参加、東京にある組織河津会の協力も得て町のPRに努めたい。



土屋 桑太郎 議員

後継者育成は若い方々のイベントの参加や町の活性化に連なる機会をつくりたい。河津桜の維持管理は河川改修で並木が減少しているので、堤防の外側に植栽を県と協議し、要望している。質問...倒産した会社の債権放棄などで小規模店舗は運転資金のやりくりで苦労している。融資利息の補助等財政援助や資金の借り易い政策は。総合計画に新町長の考えも取り入れるか。文化歴史伝統をいかに維持するのか。

町長...財政援助等は制度を調べる。総合計画には考えを反映させたい。文化伝統芸術は保護に努め、文化協会には文化振興のため助成したい。

質問...経済対策に伴う政策があれば早急に。

町長...1次産業の活用で雇用の場が生まれるよう、企業誘致に取り組む。又地場材を使用し地元業者が建設の住宅に固定資産税相当額を3年間位援助し活性化の為、早急に検討し、進めたい。

## 議会視察研修レポート

## 長野県岡谷市、上伊那郡中川村 (平成22年5月27日～28日)

視察1日目は岡谷市が取りくんでいる市内の店舗が加盟するスタンプで貯めたポイントで、税金や公共料金等の支払いに利用できるポイント納税の視察を行いました。岡谷市は、人口53,000人、面積85.14km<sup>2</sup>の諏訪湖畔の市です。この制度の取り組みは地元商店の活性化と納税機会の拡大と収納率の向上につながる取り組みである。当河津町では、本年3月末現在約3億円の滞納額があるようで、このような制度をより研究して行く必要があるのではないかと。2日目は、中川村役場を訪問した。本年度河津町が公共

交通空白地域を対象に、町営バスの試験運行を行う予定で準備中である。中川村の公共交通システム、議会運営、合併しない町づくり等について、副村長、議長をはじめ、町、議会関係職員と意見交換を行なった。中川村は、人口5,331人面積77.05km<sup>2</sup>の村である。議会議員は、定数10名で総務経

済、厚生文教の2つの常任委員会と、2つの特別委員会である。会議は委員会を中心としている。町村合併については、住民投票で合併しない村づくりを選択した。以上2つ自治体の視察研修を実施した。多いに議論し、これからの河津の町づくりにいかしたい。

(稲葉)



(視察地中川村で)

## 一部事務組合の議会報告

## 共立湊病院議会報告

(平成22年7月1日)

第1回の臨時議会が共立湊病院会議室で開催され、次の事項が決定された。

- 報告第1号  
専決処分承認を求めることについて(21年度補正)
- 報告第2号  
平成21年度共立湊病院事業会計予算繰越計算書
- 議案第5号  
指定管理者の指定について
  1. 管理を行わせようとする施設の名称  
共立湊病院(新病院)
  2. 指定管理者となる団体の名称

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス  
3. 指定管理期間  
新病院開院日の属する月の1日から平成39年3月31日まで  
上記については、反対討論

者として、松崎町の篠原議員が、賛成討論者は西伊豆の山田議員であった。その結果賛成多数で原案可決した。その後、新病院事業調査特別委員会(100条委員会)の山田直志委員長より最終報告があった。



指定管理者に決まった海老名メディカルプラザを視察



山田 勇 議長

**議長の動きと  
諸般の報告**

- 3月18日 河津中学校卒業授与式
- 3月26日 わかば保育園卒園式
- 4月4日 河津町消防団入団式(河津中学校)
- 4月5日 わかば保育園入園式
- 4月6日 春の交通安全街頭広報(伊豆急河津駅周辺)  
河津中学校入学式
- 4月9日 河津町消防団幹部団員歓迎迎会
- 4月23日 3月分例月出納検査報告書を受ける
- 5月11日 伊豆食品衛生協会河津支部総会
- 5月15日 第71回黒船祭記念式典(下田公園)  
河津町自衛隊協力会総会
- 5月18日～19日 全国町村議会議長、副議長研修会(東京都)
- 5月20日 河津町商工会通常総会  
(バガテル公園)

- 5月21日 賀茂郡議長会  
(東伊豆町)
- 5月24日 静岡県町村議会総会(静岡市)  
4月分例月出納検査結果報告書を受ける
- 5月25日 河津町観光協会総会(観光交流館)
- 5月26日 河津町農業経営振興会総会
- 5月27日～28日 議員視察研修(長野県)
- 5月29日 河津ライオンズクラブ友好クラブ交流花見会
- (バガテル公園)
- 5月31日 下田警察署管内防犯協会総会  
(下田警察署)
- 6月1日 伊豆縦貫自動車道、意見交換会  
(沼津市)
- 6月3日 静岡県、議会議長連絡協議会総会及び研修会  
(静岡市)
- 6月8日 河津町国民健康保健運営協議会
- 6月10日 議会広報編集委員会、同日議会運営委員会



**～私も一言～**

**自然溢れる河津**

私が初めて河津を訪れたのは今年の2月、河津桜が満開のある晴れた日でした。お恥ずかしい話ですが、河津桜がこんなにも美しいものと知らなかった私は、まだ少し肌寒い中、鮮やかなピンク色に咲き誇る河津桜を見て大変感動いたしました。東京生まれ、東京育ちの私にとって、伊豆は決して遠い場所でないにもかかわらず、河津桜を今まで見たことがなく、興味もなかったことをとても残念に、ま

たもったいなく思いました。そして知っていればもっと早く河津を訪れたに違いないとも確信しました。年々、伊豆を訪れる観光客が減っていると聞きますが、河津桜の美しさや、山海の幸の豊かさ等、この自然溢れる河津がどれほど素敵な場所なのか、本当の魅力を知れば訪れる人々が減るところか年々増加するべきですし、増加して当たり前だと思います。知られていて当然ではなく、知らせる努力を惜しまず、この美しい河津が日々発展していくよう心より願って止みません。

今井 莊 総支配人 光永 美由紀



**編集後記**

河津町も相馬新町長誕生となり、新たな船出が始まった。スタートから難題や重い荷物が積まれているが、一つ一つ寄港しながら的確に改善、対処して欲しい。昨年10月河津町議員団が訪問した中国、蘇州市東山鎮幹部から来町の問い合わせがあると聞く、明るい話題が少ない中、友好的交流に繋がることを期待したい。(宮崎)